

NPO 法人シニアしごとと創造塾

コンセプト

会社人間から生きがいを持つしごとと人間へ
社会貢献できる生涯現役を見指して！

シニアしごとと創造塾のNPO法人化経緯

「NPO法人シニアしごとと創造塾」は、兵庫県主催事業「シニアしごとと創造塾」(平成10年度～14年度)の理念を継承し、平成15年6月に設立した特定非営利活動法人です。50歳から80歳の男女のシニアが、意義ある意欲に満ちた第2の人生を目指し、新しい仲間と共に、活躍する場を提供・支援します。多くの起業グループが活動しています。

さらに企業との協業により、地域社会(コミュニティ)における社会貢献、社会参加、自己実現を目指しています。

(H18.4.1)

ご挨拶

21世紀は、NPO・NGOの時代になるという、ピーター・ドラッカーの表現通り日米欧をはじめとする世界の識者は共通の認識を持っています。それは、自由主義・資本主義の決定的な勝利の次に、人間優先の時代を開くためには、20世紀の国家観や資本メカニズムの枠組みでは不十分であり、この問題を解決する糸口になるのがNPO・NGOの活動と考えられているからです。アメリカには既に80万以上NPOが活動し、わが国においても2万以上と急速にNPOの法人化が進んでいますが、特にわが国のNPOは、シニアが新しい人生をはじめめる社会的な受け皿として重要な位置を占めつつあります。

また、多くの先進国で進む少子高齢化は、これまでの福祉や労働の概念では、解決不可能な問題をかかえています。わが国は、世界で最も早くこの問題に直面するわけですが、人生80年超とする生活プログラムが、社会にも個人にも求められることとなります。それが見えないことで、未来への不安が増大し続けるというマイナスのスパイラルに、社会全体が陥っていることに、すでに多くの人が気付いています。

こうした時代背景に生涯教育という言葉に代表される、学び続け・しごとをするという活動を続けることに対するシニアの意欲は益々高まっていくと考えます。従って「シニアしごと創造塾」は時代の要請・時代の必然として生まれた組織です。

各企業は団塊世代、2007年には700万人がリタイアする中で、NPO法人「シニアしごと創造塾」が、その受け皿として、生涯現役を目指し、社会貢献できる人造りの為の一役を担って参ります。又企業とのコラボレーションとアライアンスにより、未来を創り上げる夢を持っています。

従って各社の様々なご要望に沿った受け皿組織を目指してシニアが持つ知恵・知識をいかに社会還元させるかというコンセプトに御賛同・御協力をお願いする次第です。

NPO法人シニアしごと創造塾 理事長 福富 善廣

NPO 法人シニアしごと創造塾役員

理事・監事

理事長 福富 善廣

副理事長 斎藤 一郎

専務理事 松森 博巳

理事 坂本 和子、吉角 弘、田阪 薫、澤田 トシ子、吉川 仁、橋本 明、後藤 一、太田 克海、川村 健二、川本 利治

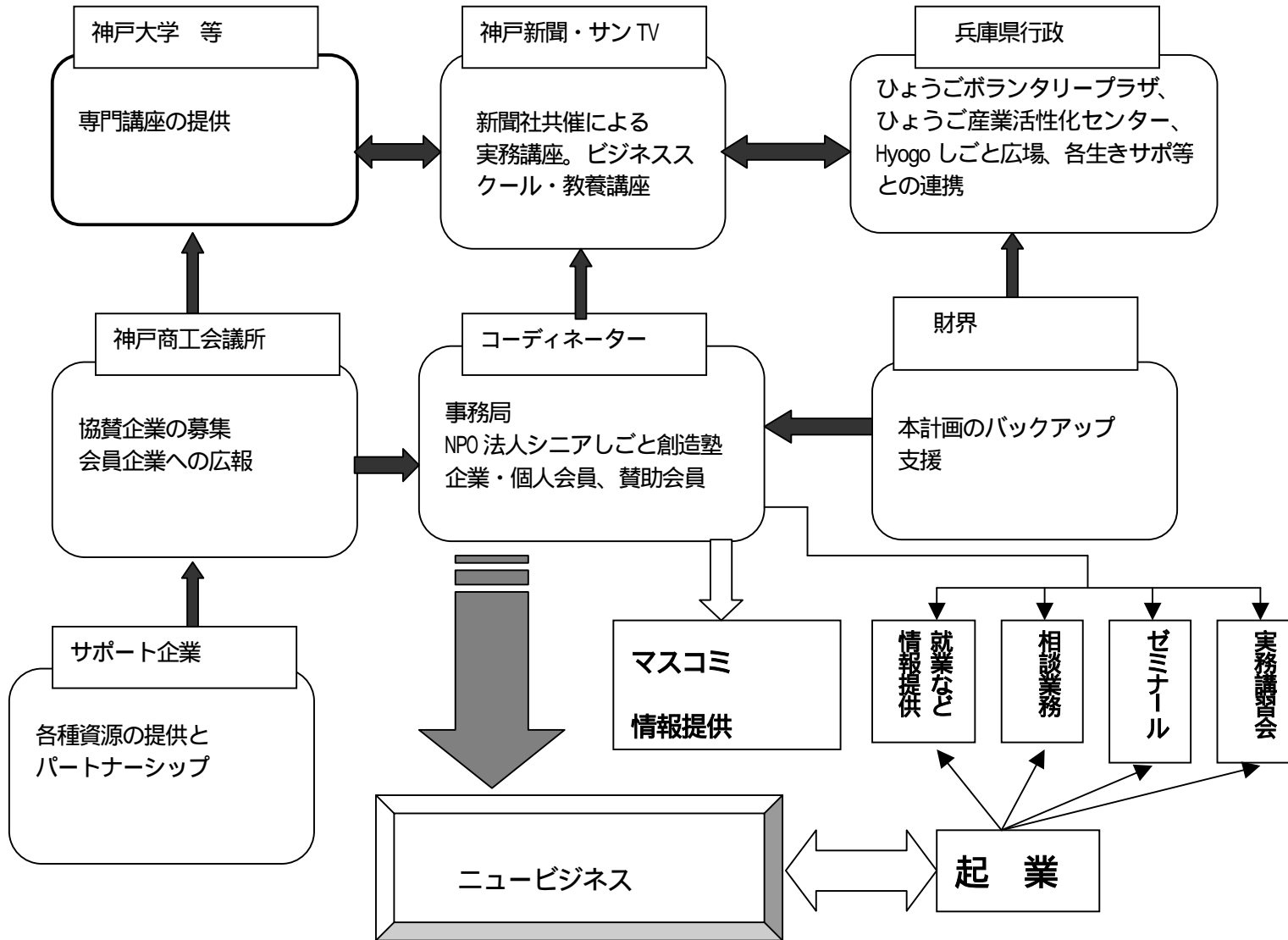
監事 福山 慎一

特別顧問

氏名	役職	氏名	役職
山本 信孝	UFJ総研 シニアフェロー	加護野 忠男	神戸大学大学院 経営学教授
井手 正敬	元JR西日本 会長	鈴江 勝	弁護士（JCB顧問弁護士）
柴田 充生	元原子力エンジニアリング（株） 社長		
名村 英紀	(財)国際労務管理 理事		
中西 通	サン 燦ホールディングス（株）相談役		
岡田 康司	(社)地域総合研究所 理事長		

（平成19年10月現在）

NPO 法人シニアしごと創造塾の運営とコンソーシアム



NPO 法人シニアしごと創造塾は、産・官・学・労の連携の上に成り立つ
新しい交流と教育の場を通じてしごとを創造していく場を目指しています。

1．学びとしての事業

連携各大学による生涯教育講座
しごと創造の為のセミナー
企業の協賛等による各分野の専門講座
シニアの社会参加を支援する能力開発講座
ブロードバンド時代に対応した（在宅）講座

2．コミュニティ事業

各種サークルやクラブ活動支援
NPO 等各種活動への相談窓口
行政・医療・介護等の各種情報提供
会員間相互の交流促進プログラムの提供

3．人材事業

再就職に対する支援
人材のあっせんや派遣等相談窓口機能
再教育等の人材活用プログラム開発

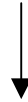
左記のような事業展開に対応するビジネスプラットフォームとして
「NPO 法人シニアしごと創造塾」が構築していくものは

- 1． 放送事業 （例：会員向けブロードバンド放送網）
- 2． 教育事業 （例：資格取得のe ラーニング）
- 3． 広告・販促事業 （例：シニア向け広告媒体として放送網や
会員誌の活用）
- 4． 研究開発事業 （例：商品開発、マーケティングその他）
- 5． エコ事業 （例：緑化、有機栽培による農業その他）
- 6． 福祉事業 （例：託児所、介護、健康その他）

など多様な展開を考えています。

事業企画の着眼点

戦後、日本の成長の原動力となってきた団塊の世代が2007年を皮切りにリタイア開始
超高齢化社会への突入。一部では“2007年問題”とまで言われている。



今、求められている視点

団塊世代のパワーを日本の経済的・社会的発展のためのソフトインフラとする。

---“かかえる”のではなく、有機的に機能させる---

団塊世代が持つ知恵・経験をいかに社会に還元させるか。

団塊世代が所有する個人資産を、いかに社会に還流させていくか。

その為に、いかに新たな楽しみを発見するか。

労働力あるいは社会貢献の担い手として、団塊世代がいかに社会参加していくか。等々

「シニア・アクティブ・ミッション」は高齢化社会における
新たな社会システム構築の貢献をミッションとする。

事業コンセプト

「シニア・アクティブミッション」とは

団塊世代のセカンドライフ・サポート

超高齢化社会へと突入する中、その波頭となり社会経済活動の鍵を握る「団塊世代」が充実したセカンドライフを送るための「人生設計の場」「活動ステージ」

「シニア・アクティブミッション」は、勤労意欲や社会貢献意欲が強い団塊世代を強く意識し、社会参加や再就職・不安解消・仲間発見・生き甲斐発見などの機会と情報をワンストップで提供。

カルチャースクール、社会人大学など個別分野でのシニア・コミュニティ機能はいくつか存在するが、それらが統合された総合的コミュニティは現在見当たらない。「シニア・アクティブミッション」は団塊世代の幅広いニーズに応える総合的なコミュニティを目指す。

シニア向けビジネスサポート

ここ数年内に60歳以上の人口が全人口の1/3に達し、シニア市場がマスマーケット化する一方でビジネス環境整備は不十分。「シニア・アクティブミッション」はシニア市場へのアプローチに積極的な企業に対して本格的なビジネス&マーケティング機会を提供。

「シニア・アクティブミッション」がターゲットとするのは団塊世代の中でも、人生の新たな楽しみ発見やそれに伴う消費に積極的な層であり、きわめて実ビジネスに即した機会獲得が可能。

知人からの推奨や経験を重視するシニアの消費特性を捉えた、ダイレクト・マーケティングの機会を提供。

官民一体の運営体制

兵庫県が推進する「シニア生きがいしごとサポートセンター」は「NPO法人シニアしごと創造塾」を軸に立ち上げ「シニア・アクティブミッション」を運営。官民一体となり地域を上げて普及させていく大きな原動力となる。

「シニア・アクティブミッション」とはセカンドライフを楽しむ団塊シニアの会費を財源の一部として取り入れると共に、彼らが積極的に運営に関与する。

団塊世代の充実したセカンドライフの為の人生設計機会・活動ステージの提供
及び、起業に対する団塊世代向けビジネス・プラットフォームの提供

サポート企業の協賛

法人会員様のニーズにあった、独自クラブ募集やクラブへのサポートを通じた販促・販売活動が可能。

クラブ活動は同じ趣味を持つシニアの集団であり、趣味に一致する商材・サービスの効果的な活動が実現する。

各クラブへの優先的な商品・サービスの案内、クラブ専門のアドバイザーとしての関係深化、また、独自のクラブを募集することも可能。

経験・推奨を重視するシニアの消費特性を捉えたダイレクト・マーケティングが可能。（マス等では捉えにくい）

独自講座の開設による企業プレゼンスの形成と販促活動が可能。

団塊シニアの関心事の起業講座を開設。この講座は、企業から社員（関係者）を講師として派遣し、開催。

講座名に冠名称をつけることが可能。

講座のテーマ分野における企業プレゼンスと、商材の授業への活用等による販促効果が期待できる。

会員向けメディアを通じた企業・商品PRが可能。

広報誌・メール広告・バナー広告など「シニア・アクティブミッション」

会員に対するアンケート・各種テストマーケティング活動

クラブ活動など、特定の分野だけではなく、全ての会員に対してアンケートの参加やテストマーケティングへの参加などを呼びかけることが可能。

例えば、会員の中から参加者を募り、新商品開発を推進するといったことも可能。

会員を対象とした販売活動

例えば「会員向け通信販売事業」「会員向け放送」など、ビジネスプラットフォームとしての機能をフル活用したアライアンス・ビジネスの展開も

可能。（但し、別途契約が必要）

入会金・会費

	入会金	年会費
企業・団体正会員	50,000 円（一口以上）	60,000 円（一口以上）
個人会員	10,000 円	12,000 円
企業・団体賛助会員	10,000 円（一口以上）	12,000 円（一口以上）
特別賛助会員	500,000 円	60,000 円

「NPO 法人シニアしごと創造塾」は会費及び助成金、寄付により運営しております。

振込先：三井住友銀行 神戸営業部 NPO 法人シニアしごと創造塾 事務局 普通預金口座 8898582

お問合先： 特定非営利活動法人シニアしごと創造塾（NPO 法人シニアしごと創造塾）

〒653-0041 神戸市長田区久保町6-1-1 アスタくにつか4番館 202号

TEL/FAX :078-621-0678 メールアドレス sigoto-juku@alpha.ocn.ne.jp Home Page <http://www12.ocn.ne.jp/~nposs/>

開設時間 月曜～火曜日、木曜～土曜(水曜、祝日を除く)10時～17時 お気軽にお問合せ下さいませ。



NPO 法人シニアしごと創造塾会員による起業リスト(要約)

	名称	代表者	事業内容
1	トランス・ラブ(Trans Lab)	澤田 トシ子	トランス・ラブは翻訳および文書作成を請負うライティング・翻訳ソリューショングループです。
2	シニア竹炭クラブ	松森 博巳	放置状態の竹林を整備し、発生する竹材で竹炭・竹酢液の製造と販売循環型環境作りを目指す。城崎日高町との交流
3	KPC・神戸パソコンクラブ	杉浦 正己	「シニアがシニアにパソコンを教える」PC指導者を養成する
4	シニアモニターネット - 神戸	吉角 弘	モニター会員を募集し自らがシニアであるしごと塾の会員を核とする組織を構築。商品意識調査 アンケート
5	シニアパソコン救援隊	吉川 仁	パソコンのハード・ソフトに詳しい隊員を募集、救援要請があれば隊員の中から派遣する。
6	有限会社 ゆうー・ネット	阪井 紀夫	シニアパワーとパソコン技術の活用による、管理データの入力。調査・集計・分析業務。その他事務請負
7	有限会社 T&T ソリューションズ	佐藤 正	小規模小売店へのビジネスサポート・ パソコンのリフォーム販売
8	マン管お助け隊	橋本 明	管理組合の設立等のアシスト、管理組合の管理規定の作成、改定アドバイス、管理組合総会等のお手伝い、
9	(株)近代経営情報センター	小泉 龍彦	金融機関からの借入指導。 企業の再建指導と倒産防止。 危ない取引先の見分け方指導
10	CaNetグループ	斎藤 一郎	人と企業の活性化コーチング自主的に実行力を加速させ個性に合わせたコーチングによって人財に変身させます
11	田阪経営研究所	田阪 薫	創業支援開業の手続き、事業計画の策定・資金調達 中小企業経営革新支援法、「経営革新計画」の承認申請
12	"CA・KOU・CA"	中西 日出男	個性的なラッピングを介し、生花・香りもの・菓子等共通商品を基に自由で個性的なマイギフト新商品を創造する。
13	株式会社アクティヴァ企画	福山 慎一	ファイナンシャル・プランナー。個人、法人を対象、ライフプラン設計、資産形成、資産運用、保険設計、相続対策
14	川本社会保険労務士事務所	川本 利治	労働保険 / 社会保険加入 / 脱退手続、資格取得 / 喪失手続、各種給付金・年金相談労務管理
15	石本エンジニアリング	石本 雅之	施設、装置、機器等の設計、製作、設置工事及び維持管理業務の請負事業
16	田舎体験塾	岩島 辰哉	農・自然を通じて、地方と都市部の交流を図る。
17	NPO 法人ひまわりサロンこうべ	柿本 京子	訪問介護、独居高齢者への配食サービス、生前葬儀予約相談、憩いの場コミュニティーサロン
18	だしグループ(仮称)	田村 京子	高級材料の昆布・しいたけ・鰹節・いりこを配合した微粉末天然だしの製造販売

以上のごとく意欲に満ちた元気なシニアが相互交流を図りながら塾の仲間と共に起業を通じて、社会貢献と生きがいのある人生を目指し活動しています。

以上

(2007.6)